



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社アドバネクス 上場取引所 東  
 コード番号 5998 URL http://www.advanex.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)柴野 恒雄  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役最高財務責任者 (氏名)大野 俊也 (TEL) 03-3822-5865  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	15,151	14.4	199	18.5	245	4.2	103	26.9
29年3月期第3四半期	13,248	△8.7	168	△65.8	236	△52.0	81	△75.8

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 498百万円 ( - %) 29年3月期第3四半期 26百万円 (△84.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	25.37	25.15
29年3月期第3四半期	19.97	19.80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	20,299	6,666	32.6
29年3月期	18,747	6,298	33.3

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 6,619百万円 29年3月期 6,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	30.00	30.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	12.0	400	61.8	380	9.7	240	257.1	58.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

30年3月期3Q	4,153,370株	29年3月期	4,153,370株
30年3月期3Q	75,195株	29年3月期	71,639株
30年3月期3Q	4,080,017株	29年3月期3Q	4,083,070株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、米国及び欧州では雇用拡大や企業業績の改善などにより景気回復が続いており、また、中国及び東南アジアなどの新興国においても堅調な外需がけん引し回復基調となりました。日本では、好調な企業業績や堅調な雇用情勢などから緩やかな回復基調が継続しました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比14.4%増の151億51百万円となり、営業利益は同18.5%増の1億99百万円となりました。経常利益は同4.2%増の2億45百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は同26.9%増の1億3百万円となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

#### [日本]

自動車向けが好調に推移したことなどから売上高は前年同四半期比3.8%増の58億29百万円、セグメント損失は75百万円（前年同四半期は4億41百万円の損失）となりました。

#### [米州]

自動車向けが好調に推移したことなどにより売上高は前年同四半期比16.3%増の16億45百万円となりましたが、メキシコ工場\*の先行投資による固定費増加などにより、セグメント損失は2億61百万円（前年同四半期は96百万円の損失）となりました。

\*2016年に開設したメキシコケレタロ州の工場

#### [欧州]

医療向けが好調に推移したほか、固定費削減の取組みが奏功したことなどにより売上高は前年同四半期比8.7%増の13億69百万円、セグメント利益は同25.1%増の1億67百万円となりました。

#### [アジア]

新たにPT. Yamakou Indonesiaを連結対象としたことや、自動車向け及びOA機器向けが好調だったことなどから売上高は前年同四半期比27.2%増の63億7百万円となりましたが、固定費の増加や本社費用の負担額変更などにより、セグメント利益は同33.5%減の3億76百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ15億51百万円増加し、202億99百万円となりました。

資産の部においては、流動資産合計額が8億50百万円増加し、118億8百万円となりました。主な理由は、受取手形及び売掛金が2億79百万円及びたな卸資産が4億37百万円増加したことによるものであります。また、固定資産合計額は7億円増加し、84億91百万円となりました。有形固定資産が6億92百万円、投資その他の資産が63百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債の部においては、負債合計額は136億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億83百万円増加しました。主な理由は、借入金が増加したことによるものであります。

純資産の部においては、純資産合計額が66億66百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億68百万円増加しました。主な理由は、一部の外国通貨が円安となり、為替換算調整勘定が3億18百万円増加したこと及びその他有価証券評価差額金が62百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月11日に公表しました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,906,980	3,544,242
受取手形及び売掛金	4,460,515	4,740,333
有価証券	—	418,418
商品及び製品	1,018,881	1,309,584
仕掛品	684,098	701,458
原材料及び貯蔵品	685,663	815,211
繰延税金資産	1,502	2,508
その他	211,940	289,571
貸倒引当金	△11,957	△13,041
流動資産合計	10,957,625	11,808,287
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,002,744	1,914,847
機械装置及び運搬具(純額)	2,668,042	3,038,048
土地	1,138,787	1,139,200
その他(純額)	580,533	990,325
有形固定資産合計	6,390,107	7,082,422
無形固定資産	350,434	295,176
投資その他の資産	1,049,791	1,113,704
固定資産合計	7,790,333	8,491,304
資産合計	18,747,958	20,299,592
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,635,230	2,756,490
短期借入金	1,372,842	1,857,272
1年内返済予定の長期借入金	1,987,653	2,208,176
未払法人税等	186,747	96,017
賞与引当金	140,071	120,238
製品保証引当金	71,440	77,494
その他	1,051,330	1,145,038
流動負債合計	7,445,315	8,260,728
固定負債		
長期借入金	3,258,507	3,560,880
繰延税金負債	211,925	240,600
環境対策引当金	3,000	3,000
退職給付に係る負債	1,377,513	1,407,075
資産除去債務	39,198	39,406
その他	114,284	121,496
固定負債合計	5,004,429	5,372,459
負債合計	12,449,745	13,633,188

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	256,717	256,717
利益剰余金	5,626,466	5,607,538
自己株式	△122,267	△130,035
株主資本合計	6,760,916	6,734,219
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	103,725	166,414
為替換算調整勘定	△452,099	△133,657
退職給付に係る調整累計額	△161,161	△147,404
その他の包括利益累計額合計	△509,534	△114,647
新株予約権	46,832	46,832
純資産合計	6,298,213	6,666,403
負債純資産合計	18,747,958	20,299,592

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	13,248,071	15,151,522
売上原価	9,931,422	11,572,830
売上総利益	3,316,649	3,578,692
販売費及び一般管理費	3,148,208	3,379,070
営業利益	168,441	199,622
営業外収益		
受取利息	17,031	19,988
受取配当金	6,004	5,962
受取賃貸料	56,843	39,638
為替差益	8,537	—
その他	35,987	51,374
営業外収益合計	124,404	116,965
営業外費用		
支払利息	35,284	38,274
為替差損	—	12,812
その他	21,553	19,514
営業外費用合計	56,838	70,601
経常利益	236,007	245,986
特別利益		
固定資産売却益	2,280	7,973
特別利益合計	2,280	7,973
特別損失		
固定資産売却損	1,246	2,945
固定資産処分損	1,207	287
特別損失合計	2,453	3,233
税金等調整前四半期純利益	235,834	250,726
法人税、住民税及び事業税	150,643	141,268
法人税等調整額	3,633	5,934
法人税等合計	154,277	147,202
四半期純利益	81,556	103,523
親会社株主に帰属する四半期純利益	81,556	103,523

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	81,556	103,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,453	62,688
為替換算調整勘定	△111,331	318,441
退職給付に係る調整額	69,512	13,756
その他の包括利益合計	△55,272	394,887
四半期包括利益	26,284	498,410
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,284	498,410

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米州	欧州	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	5,614,891	1,414,312	1,260,255	4,958,611	13,248,071
セグメント間の内部売上高 又は振替高	281,404	—	34,654	128,258	444,318
計	5,896,296	1,414,312	1,294,910	5,086,870	13,692,390
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△441,458	△96,602	133,757	566,828	162,525

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	162,525
セグメント間取引消去	5,916
四半期連結損益計算書の営業利益	168,441

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米州	欧州	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	5,829,351	1,645,488	1,369,374	6,307,307	15,151,522
セグメント間の内部売上高 又は振替高	677,949	292	47,272	146,730	872,245
計	6,507,301	1,645,781	1,416,646	6,454,038	16,023,768
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△75,863	△261,022	167,336	376,775	207,226

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	207,226
セグメント間取引消去	△7,604
四半期連結損益計算書の営業利益	199,622